

鉄スクラップの目

リサイクルの未来を創る スクラップ 関連機器

アーステクニカ

堅型衝撃式破碎機「VS シュレッダ」と横型衝撃式破碎機「TS シュレッダ」は雑品スクラップ処理として多様なニーズに対応する。当社は金属ソーラ等の高度選別機メニューも用意しており破碎から選別まで一貫した雑品スクラップ処理設備を提案できる。

◇問い合わせ先◇
東京本社 環境営業課
電話03-3230-7154
関西支社産機グループ
電話06-7662-7281

エンヴィティック・エンジニアリング

金属スクラップの破碎、選別機械装置はすべてから取りそろえている。単体の機械装置の供給だけでなく、それらを組み合わせて、ASR/SR、廃家電、被覆銅線からの金属分離及び有機及び無機系残渣の燃料化プラントの供給が可能。

その他、廃プラの油化装置やコンパウンド製造プラントも取扱いを開始。

◇問い合わせ先◇
エンジニアリング部
電話=03-5419-8537

有力メーカー一覧

近畿工業

今年に前処理破碎機「SHRED-Z」を製品ラインナップに加え、雑品スクラップ専用の「スーパー・シュレッダー」「V-BUSTER」と組み合わせることで、幅広い雑品スクラップに対応可能となった。また、同社が開発した廃太陽光パネルリサイクル設備「ReSola」は大量廃棄が予想されるパネルの適正処理・資源リサイクルに向けて、問合せが急増している。

◇問い合わせ先◇
本社(神戸)=電話078-351-0770
東京=電話03-3273-6057
名古屋=電話052-220-6651
九州=電話0942-34-6053

三洋貿易

スクラップの成分分析を得意とするハンドヘルドX線金属分析装置「X-MET8000」シリーズ、レーザー式「VULCAN」シリーズを販売。金属スクラップが多用化する中、市中スクラップの判別法や分析法の勉強会もリクエストに応じて各地で実施している。

◇問い合わせ先◇
科学機器事業部
電話=03-3518-1183

三立機械工業

「ワケル技術でメタルリサイクルに貢献する」を信条に、剥離機・ナゲットプラント・アリゲーター・ジャーリングなどの廃電線リサイクルを自社一貫して開発製造しているセットメーカー。

◇問い合わせ先◇
営業部
電話=043-304-7511

オリンパス

オリンパスのハンドヘルド蛍光X線分析計VANTASERシリーズは、鉄・非鉄金属の成分を高精度に非破壊で分析可能。リサイクル材料の仕分け作業を、簡単かつスピーディーに行うことができる。

◇問い合わせ先◇
お客様相談センター
(受付時間平日8:45~17:30)
フリーダイヤル0120-58-0414

京和工業

高速、高頻度を要求されるリフマグ式油圧クラブ式天井クレーンが得意。クレーン専業メーカーとして1955年に創業以来堅実な歩みと共に蓄積したノウハウと信頼を維持。最近多様化するスクラップ処理、各種廃棄物処理にはリフマグ専用クレーンなど、リフマグと油圧クラブの併用式クレーンを提案。

◇問い合わせ先◇
本社営業部(担当=久保・小林)
電話=03-3680-3231

テックデル

車両で運ばれる積載物に混入した放射性物質を手をかけずに高精度で検知(過去に鉛容器に隠された放射線源を検知した実績あり)。全国に260台導入されており、放射線監視現場の一線で活躍中。

◇問い合わせ先◇
本社電話=078-927-0780

三筒産業

油圧シリンダ製造から創業し、スクラップシャー・プレス機・環境機械の自社一貫生産が可能。サービス、メンテナンス体制、予備部品の確保などを充実させ、顧客満足度を第一としている。

◇問い合わせ先◇
担当者=石本
電話=087-841-3131

メッツォジャパン

メッツォは顧客から要望の多かった小型のシャー・プレス機、ブリケット機をNシリーズとして発売中。Nシリーズはこれまでリンドマンで培ったノウハウを生かし、小規模から中規模処理のニーズに応える。日本はもとより東南アジアでも高評価を得ている。

◇問い合わせ先◇
メタルリサイクル事業部
電話番号=044-230-5007

東横サポート

クールミストLineは工場内で使用する事が多く、商品や人が暑れないようにコンプレッサーの圧縮空気95%以上にノズルで水とミシンシングル・15粒の微細粒子を噴出する事ですぐに気化し(気化熱の原理)空間や人の冷却をする。冷却能力も-8℃以上で、風力もあり2方向で冷却できる。設置場所も取らず空間に取り付けられ排熱も無く電気代も削減。また、帶電防止(静電気)・加湿・消臭・消臭にも使われている。

◇問い合わせ先◇
担当者=山田、堺口
電話=042-737-3292

トムラソーティング

廃棄物専用選別機のマーケットリーダー、トムラソーティングは業界No.1の技術・ノウハウでお客様ごとに最適な選別方法を提案。プラスチック各種・ペットボトル・金属・産廃(建設・事業系)・一般廃・木屑・紙など選別対象物は多岐に渡る。選別テストも随時受付中。

◇問い合わせ先◇
本社電話=048-711-3135

油圧シリンダーから一貫生産

- ・オールマイティーシャーA型
- ・自動車専用 サイドプレス
- ・オールマイティーシャーE型
- ・MSP型プレス機
(一方締、二方締、三方締)



日本資源機械工業協同組合員
三筒産業株式会社



日本

本社・工場

高松市新田町甲73番地の1 電話(087)841-3131代 FAX841-2506

<http://m-mito.com>

低成本で作業者を冷却!!

クールミストLine® エアと水だけで-8°C以上~

電気料85%カット(スポットクーラーと比較)

使用中のコンプレッサーの電気代のみ! デマンド超過の心配もなくなります

導入設置コストが安い

コンプレッサと水道への接続のみ、すぐに稼働できます

濡れない! サビない!

一台当り一日の水の使用量が4ℓ程度で湿度も上がりません

東横サポート有限会社 TEL:019-0052 東京都田町市広野町600-1マンションイズ1-101
TEL:042-737-3292 FAX:042-737-3293 担当 山田
<http://www.touyoko929.com> e-mail:info@touyoko929.com

ASR/SR、廃家電、被覆銅線からの金属分離、燃料化、又は焼却灰からの金属分離や廃プラの油化等は御相談下さい。



エンヴィティック・エンジニアリング株式会社 TEL:03-5419-8500

メッツォのシュレッダー

リンデマン シュレッダー/プレシュレッダー

リンデマン・シュレッダーは最先端の技術で、軽量から中重量混合メタルスクラップを高い処理能力、省コストで破碎します。リンデマン・プレシュレッダーは、メンテナンス性を重視した設計で、高い稼働率で効率的にプレスや廃車を粗破碎し、その後のシュレッター処理を最適化します。



メリツォジャパン株式会社
川崎市川崎区南町1番1 日本生命川崎ビル12階
Tel. 044-230-5007 Fax. 044-230-5004
お問い合わせメール: info.japan@metso.com
www.metso.com/jp/recycling

新技術とアイデアで、 リサイクルの未来を拓く <モリタ>



- ギロチンプレス
- ニューギロ
- スクラッププレス
- シュレッダー
- 堅型破碎機
- その他各種

東日本営業部 千葉県船橋市小野田町1530番地
〒274-0081 TEL(047)457-8131 FAX(047)457-8133
西日本営業部 大阪市東住吉区杭全2丁目6番21号
〒546-0002 TEL(06)6719-7951 FAX(06)6719-7950
名古屋営業課 名古屋市東区箱崎ふ頭3丁目3番20号
〒461-0048 TEL(052)721-5336 FAX(052)721-5356
福岡営業課 福岡市東区箱崎ふ頭3丁目3番20号
〒812-0051 TEL(092)641-5535 FAX(092)641-5535
船橋工場 千葉県船橋市小野田町1530番地
〒274-0081 TEL(047)457-5111 FAX(047)457-5110

京和クレーン

4.8/4.3t x 30m LM/FG EOTC



クレーン専業メーカーとして1955年に創業以来堅実な歩みと共に蓄積したノウハウと信頼を御納入致します

京和工業株式会社

本社工場 東京都江戸川区松江5丁目17番4号
TEL 03-3680-3231㈹
FAX 03-3680-3238
E-mail:tokyo@kyowa-crane.co.jp

柏崎工場 新潟県刈羽郡刈羽村大字鴻谷457番地

TEL 0257-45-2251㈹

FAX 0257-45-2254

E-mail:kashiwazaki@kyowa-crane.co.jp

EARTHTECHNICA

雑品用シュレッダ設備



川崎重工グループ
株式会社アーステクニカ
<http://www.earthtechnica.co.jp/>

■東京本社 環境営業課 TEL03-3230-7154 ■関西支社 産機グループ TEL.06-7662-7281
■中部支店 TEL.052-569-1670 ■九州支店 TEL.092-432-3575

Crushing, Grinding, Separating, mixing and Granulating Technology Company



EARTHTECHNICA CO., LTD.

シリーズ累計出荷台数
おかげさまで

2,000台超

2,000台超